

畜舎のハエ対策について

気温が上昇しハエが発生する季節となりました。ハエは家畜にとって大きなストレスになるだけでなく、病原菌やウイルスを運ぶ可能性もあります。サシバエは牛伝染性リンパ腫やランピースキン病の原因ウイルスを媒介します。早めの対策でハエを減らし、衛生的な環境をつくりましょう。

＜＜ハエの生活環と対策＞＞

卵 …… 発生源対策：除糞・清掃の徹底をします。

半日

ハエは糞尿・飼料残渣に産卵します。
糞尿・飼料残渣はこまめに除去し、
速やかに堆肥化しましょう。

幼虫(ウジ) …… 幼虫対策：脱皮抑制剤(IGR製剤)の使用が有効です。

4～10日

ウジの発生しやすい場所に1か月程の間隔をあけて、
薬剤の容量・用法を守り、均一に散布します。

さなぎ

↓ 4～11日

成虫 …… 成虫対策：殺虫剤の使用。毒餌法の併用をします。

殺虫剤はハエが畜舎内に入る夕方～朝方の
雨天時に実施すると効果的です。
毒餌法はハエの好む砂糖やお酒等に混ぜ、
ハエが好んで止まる場所に塗布します。



薬剤使用のポイント

- 1: 目的にあった薬剤を使用(ウジか成虫か)
- 2: 用法・容量を守り適切に使用
- 3: 十分な量を均一に使用
- 4: 同じ薬剤を使い続けない(耐性ができやすい)

美濃加茂市古井町下古井2610-1

中濃家畜保健衛生所

TEL: 0574-25-3111